



奈良県感染症情報

令和6年第33週(8月12日～8月18日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

**手足口病
警報発令中!**

今週の概要

- カンピロバクター感染症について

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	6.45	(12.82)	↓	↓	↓	↓
2	手足口病	3.77	(8.47)	↓	↓	↓	↘
3	感染性胃腸炎	1.97	(2.71)	↘	↓	→	↘
4	RSウイルス感染症	0.87	(0.85)	↘	↓	→	↑
5	A群溶連菌咽頭炎	0.80	(1.12)	↓	↓	↘	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は6.45です。前週に比べ、定点当たり報告数が大きく減少しましたが、お盆等の休診で、一時的に減少している可能性もあります。引き続き、こまめな手洗い・換気や咳エチケット等の感染対策をお願いします。

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は0.87です。感染経路は接触感染と飛沫感染で、発症の中心は0歳児と1歳児です。接触感染対策として、子ども達が日常的に触れるおもちゃや手すりなどはこまめに消毒し、流水と石けんでしっかりと手を洗う事が重要です。飛沫感染対策として、鼻汁、咳などの症状がある場合、マスクが着用できる年齢の子どもや大人はマスクの着用をお願いします。

◆ カンピロバクター感染症について ◆

《概要》

カンピロバクター感染症はその名の通り、カンピロバクターという細菌により引き起こされる感染症であり、細菌性食中毒の主な原因の一つです。厚生労働省の食中毒統計によると、近年の細菌性食中毒の中で発生件数が最も多くなっています。この菌の特徴として、数百個程度と比較的少ない菌数で感染を引き起こすこと、乾燥や加熱に弱いこと、酸素濃度の低い環境でよく発育し大気中では増殖不能なことが知られています。感染後2～7日程度の潜伏期間を経て、腹痛、下痢、嘔吐、発熱などの胃腸炎症状を呈します。免疫力の弱い小児や高齢者が罹患すると重症化することもあります。また感染から1～2週間後に、合併症として顔面麻痺、手足のしびれなどの神経症状を呈すギラン・バレー症候群を発症することもあるため注意が必要です。

《感染の原因》

カンピロバクターの主な感染経路は一般に食品からとされており、加熱不十分な食肉、特に鶏肉の生食が多くなっています。これはカンピロバクターが鶏や牛などの腸管内に生息しており、食肉への加工の工程で肉が汚染されてしまうことがあるためです。そのため新鮮な食肉であっても菌が付着していることがあり注意が必要です。食肉の生食以外にも、食肉からのドリップや洗浄・殺菌が不十分な調理器具を介して2次汚染された他の食材、消毒不十分な井戸水や湧水による感染も報告されています。

《予防対策》

- 生又は加熱不十分な食肉は食べず、中心部までよく加熱して食べましょう。(中心部が75℃以上で1分以上)
- 2次汚染を防ぐため、食肉は他の食品と調理器具や容器を分けて、処理や保存を行いましょ。
- 食肉を調理した後は、手指や調理器具を十分に洗浄・殺菌しましょう。
- 未殺菌の飲料水、野生動物などにより汚染された環境水を摂取しないようにしましょう。

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 6 年 第 33 週 8 月 12 日 ~ 8 月 18 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	49	14	11	10	6		
インフルエンザ	4 (0.08)	2 (0.25)		2 (0.20)			
新型コロナウイルス感染症	316 (6.45)	22 (2.75)	112 (8.00)	77 (7.00)	66 (6.60)	39 (6.50)	
小児科定点数	30	5	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	26 (0.87)	3 (0.60)	2 (0.22)	6 (0.86)	10 (1.67)	5 (1.67)	
咽頭結膜熱	7 (0.23)	1 (0.20)	1 (0.11)	3 (0.43)	1 (0.17)	1 (0.33)	
A群溶連菌咽頭炎	24 (0.80)	1 (0.20)	2 (0.22)	7 (1.00)	12 (2.00)	2 (0.67)	
感染性胃腸炎	59 (1.97)	7 (1.40)	7 (0.78)	10 (1.43)	30 (5.00)	5 (1.67)	
水痘	3 (0.10)				2 (0.33)	1 (0.33)	
手足口病	113 (3.77)	4 (0.80)	22 (2.44)	24 (3.43)	54 (9.00)	9 (3.00)	
伝染性紅斑							
突発性発しん	10 (0.33)	1 (0.20)	1 (0.11)	3 (0.43)	5 (0.83)		
ヘルパンギーナ	12 (0.40)		8 (0.89)	1 (0.14)		3 (1.00)	
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	1 (0.10)	1 (0.33)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	6 (1.00)	1 (1.00)		1 (1.00)	1 (1.00)	3 (3.00)	
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(郡山1、中和2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和1)
4類感染症	
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(吉野1) 梅毒2件(奈良市1、中和1)

◆ 入院基幹定点報告状況 ◆

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	32
---------	---	--------------	----

♣ 第33週のトピックス ♣

旅行から帰って(厚生労働省検疫所HP)

<https://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/attention05.html>

※32週の報告遅れ医療機関を追加して集計しています。
※33週は休診により未報告の医療機関があったため、定点数を減少して集計しています。

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段：報告数
(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男					1						1										1	6412
	女								1					1								3	5541
新型コロナウイルス感染症	男	3		9	1	2	1	2	2	2	2	2	10	2	16	14	15	16	11	27	9	142	6597
	女	2	6	6	1	2	5	1	3	2	3	8	4	13	20	26	13	21	20	18		174	7461
RSウイルス感染症	男	1	2	5	3			2														13	892
	女	2		7	2		1	2		1												13	826
咽頭結膜熱	男		1	3						1												5	401
	女			1		1																2	339
A群溶連菌咽頭炎	男			1	2	1	3	2	2			1			1							13	1670
	女			1	2		1	1	1		3	1	1									11	1313
感染性胃腸炎	男		2	5	6	2	3	2	2	1	1	1	2		2							28	2919
	女		3	7	3	4	6	1	2	1		1		3								31	2550
水痘	男										1											1	54
	女											2										2	47
手足口病	男			16	7	3	7	11	3	2				1								50	2352
	女		5	18	6	10	8	7	6	2	1											63	1956
伝染性紅斑	男																						1
	女																						2
突発性発しん	男		2	4	1																	7	146
	女		1	2																		3	146
ヘルパンギーナ	男			2			1	1	1													5	129
	女		1	2	2		1					1										7	145
流行性耳下腺炎	男																						14
	女																						8
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						2
流行性角結膜炎	男																						99
	女																		1				103
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						4
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男		1	2	2			1														6	26
	女																						15
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R6 ▲ R5 □ R4 〰 過去10年平均

